

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2018年5月18日

【会社名】 株式会社リコー

【英訳名】 RICOH COMPANY, LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長執行役員・CEO 山下 良則

【本店の所在の場所】 東京都大田区中馬込一丁目3番6号

【電話番号】 03(3777)8111(大代表)

【事務連絡者氏名】 専務執行役員・CFO 松石 秀隆

【最寄りの連絡場所】 東京都大田区中馬込一丁目3番6号

【電話番号】 03(3777)8111(大代表)

【事務連絡者氏名】 専務執行役員・CFO 松石 秀隆

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2018年5月18日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、2018年5月18日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるリコーロジスティクス株式会社（以下、リコーロジスティクス）の発行済株式の66.6%（小数点第二位以下を切り捨て）を、SBSホールディングス株式会社（以下、SBSホールディングス）に譲渡（以下、SBSホールディングスへの株式譲渡）することを決議し、株式譲渡契約を締結しました。

あわせて、当社が新たに設立する共同持株会社（以下、JV）に対して、SBSホールディングスへの株式譲渡後に当社が保有するリコーロジスティクスの普通株式の全て（発行済株式数の1/3を超える33.3%（小数点第二位以下を切り捨て）に相当）を譲渡（以下、JVへの株式譲渡）する予定です。JVへの株式譲渡後、当社は、JVの発行済株式数の33.4%に相当する普通株式を株式会社大塚商会（以下、大塚商会）に対して譲渡する予定です。

・譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

SBSホールディングスへの株式譲渡

(1)異動前の所有株式数	6,500,000株
(2)SBSホールディングスへの譲渡株式数	4,333,333株
(3)SBSホールディングスへの譲渡価額	180億円
(4)SBSホールディングスへの株式譲渡後の所有株式数	2,166,667株

JVへの株式譲渡

(1)異動前の所有株式数	2,166,667株
(2)JVへの譲渡株式数	2,166,667株
(3)JVへの譲渡価額	90億円
(4)JVへの株式譲渡後の所有株式数	0株

(注) SBSホールディングスへの株式譲渡後、当社が保有するリコーロジスティクスの普通株式の全て

(2,166,667株)は、当社が新たに設立するJVに対して譲渡する予定です。その後、当社は、JVの発行済株式数の33.4%に相当する普通株式を大塚商会に対して譲渡する予定です。

・日程

(1)取締役会決議日	2018年5月18日
(2)契約締結日	2018年5月18日
(3)本取引の株式譲渡実行日	2018年8月1日（予定）

(3) 当該事象の損益に与える影響額

2019年3月期連結決算において約120億円の売却益を計上する見込みです。

また、2019年3月期個別決算において関係会社株式売却益約234億円を特別利益として計上する見込みです。

以上